

## ▼シーブリー吸入用カプセル [外]

【重要度】 【一般製剤名】 グリコピロニウム臭化物 Glycopyrronium Bromide 【分類】

【単位】 ▼50 $\mu$ g吸入カプセル

【常用量】 1回1カプセル

【用法】 1日1回、一定の時間帯に吸入専用の吸入用器具（ブリーズヘラー）を用いて吸入

【透析患者への投与方法】 血中濃度上昇のため副作用に注意 (1)

【保存期CKD患者への投与方法】 eGFR30未満：血中濃度上昇のため副作用に注意 (1)

【特徴】 慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎、肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解に適用される長時間作用性のムスカリン受容体拮抗薬

【主な副作用・毒性】

【安全性に関する情報】

【吸収】 一部消化管からも吸収されるが、経肺吸入がメイン (1)

【F】 約40% [吸入]、約5% [po] (1)

【tmax】

【代謝】

【排泄】 尿中未変化体排泄率13～15% [吸入、48hrまで] (1) 尿細管分泌される (1)

【CL】 42.5±6.36L/hr [iv] (1) 腎CL寄与率60% (1)

【t1/2】

【蛋白結合率】 40% (1)

【Vd】 V<sub>ss</sub>=83L/body (1)

【MW】 398.33

【透析性】 透析CL40mL/min (1)

【O/W係数】

【肝障害患者への投与方法】

【小児CKD患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】 20210720

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、

直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。